

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

2

Feb. 2024
Vol.345



【特集】

みんなでスポ少やろうよ！

【ときめき人】

おにぎりのほとや

【今月の表紙】

日本一はっとフェスティバル
(関連記事12ページ)





特集

みんなで スポ少やろうよ!

**スポーツの魅力を知り
こどもの心と体を健全育成**

スポーツ少年団(以下、スポ少)は、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる」「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という三つの基本理念のもと、昭和37年に活動を開始。本年度は、全国で約54万人、市内では1714人が所属し、全国の舞台でも活躍しています。

**生活環境の変化で進む運動離れ
増え続けるこどもの肥満**

近年、幼児期のこどもたちの中に、真つすぐに走れない、でんぐり返しができないといった事例が以前よりも多く見られるようになりました。これは、昔に比べて外遊びなどをしなくなったことから、自然に身に付くはずの「走る・投げる・跳ぶ・転がる・滑る」といった基礎的動作が上手にできなくなったことが原因と考えられています。

また、全国的に体力の低下が進み、肥満傾向のこどもが増えています。本市では、令和4年度時点で

小学5年男子の肥満の割合は26.4%で、全国平均の約1.7倍。幼少期からの生活習慣の改善が必要な状況です。運動は、肥満の改善や予防に効果的。一人で運動を始めるとは難しくても、スポ少に入り、友達と一緒に活動することで、継続的に取り組むことができそうです。また、幼少期から運動習慣を身に付けておくことで、運動することが身近になり、大人になってからの肥満予防にもつながります。

**運動する楽しさを知り
集団行動のルールを学ぶ**

スポ少では、運動能力や体力の向上はもちろん、運動することの楽しさや喜びを知ってもらい、自分から運動したいと思うようになることで、指示されるのを待っているだけでなく、自主性を持って行動できるようになることを重要視しています。

同じ目標を持ち、学年が違う仲間たちとの集団行動を通じて、友情や協調性、相手を思いやる心を育てるとともに、ルールの中で生活することを学び、社会生活への適応能力の向上と豊かな人間性を育むことを目指しています。



Interview スポ少の指導者に聞きました

スポ少で高める技術と人間性



登米市スポーツ少年団
指導者協議会運営委員会

委員長 橋 勝^{まさる}さん

こどもたちのスポーツ活動には、適切な指導や助言が必要となります。各スポ少団体では、スポ少の理念を学び、日本スポーツ協会公認の資格を持った人が所属して指導に当たっています。

私は、スポ少の指導者になって28年目になり、これまで多くのこどもたちと出会ってきました。その中で大切だと感じるのは、体や心の成長には個人差があることを十分に理解するということです。また、時代の変化とともに、生活環境や家庭環境も多様化していることも理解する必要があります。私が学生の際は、練習を休んだり、一度教わったことを忘れてしまったりすると叱られることもありましたが、現在は、こどもたちの状況に応じて根気強く丁寧に教えるように心がけています。

学校とは違う団体生活の中で、上学年が下学年の面倒を見たり、技術やルールを教えたりしているのが、体力や技術だけではなく、協調性や相手を思いやる心など、人間としての魅力も高められると思います。また、目標を持ち、その目標を達成するために練習を重ね、試合後には反省して練習に取り組みます。そのプロセスを覚えることは、学校生活でももちろん、大人になって社会に出ても役に立つものだと思います。

スポ少で活動している団員や、卒団生が全国の舞台で活躍しているので、これからも、こどもたちが夢や目標を達成できるように指導していきたいと考えています。市内のスポ少には、さまざまな種目があるので、自分に合うと思う種目で、ぜひ挑戦してみてください。



仲間たちと分かち合う悔しさと喜び 夢に向かって過ごす貴重な日々

子どもたちは夢や目標に向かって努力を重ね、技術だけでなく、団体生活の中で多くのことを学んでいます。そして、体の成長はもちろん、健全な心の成長を願う親は多くいます。日々の活動に励む子どもたちと、その活動を支える保護者の思いを聞きました。



ほのか
峰田 穂花さん
中田町南加賀野

友達に誘われたのがきっかけでミニバスケットボールのスポ少に入りました。チームワークが大切な競技なので、みんなで声をかけ合いながら、試合で勝てるように頑張っています。チームの雰囲気がとても明るくて、みんな仲が良く、協力したりミスをしてもしっかり励まし合ったりしているので、とても楽しく活動しています。



たかまさ
伊藤 孝真さん
南方町峯

両親から勧められて、竹刀を振る姿がかっこいいと思ったので剣道を始めました。体力が付いて、精神面も強くなり、以前よりも積極的に行動できるようになったと思います。最初から剣道が好きだったわけではありませんが、初めて試合で勝った時にすごくうれしかったので、技を磨いてもっと勝てるようになりたいです。



あすか
坂本 明花さん
豊里町下町

姉がバレーボールをしているのを見て面白そうだなと思ったので始めました。始めてから運動が得意になって、体育の授業も楽しくなってきましたし、違う学校の友達もできたのでスポ少に入って良かったです。バレーはパスをつなぐことが大切なスポーツです。みんなで声をかけ合って、うまくパスが繋がって点が取れるとうれしいです。



だいな
伊藤 大和さん
東和町米谷8区

バドミントンの日本代表の選手が、東京オリンピックで活躍しているのを見て始めました。最初は、うまくなりたいとか勝ちたいという気持ちはそんなにありませんでしたが、今はバドミントンを好きになって、大会で優勝するという目標を持つようになりました。目標を達成できるように練習を頑張りたいです。



及川 加成恵さん
(東和町錦織1区)

保護者同士で交流して
私も楽しんでます

こどもが野球のスポ少に入団しています。野球は送迎や費用など、保護者の負担が大きいと聞いたことがあったので不安もありましたが、送迎は保護者同士が協力し合い、費用面でもシューズや練習着のお下がりももらったので、それほど負担に感じることはありませんでした。

こどもが入ったことで、保護者同士のつながりができ、学校生活のことを相談したり、世間話をしたりしながら私自身も楽しんでます。こどもには、多くの人と関わり合いながら、団体行動の中でたくさんのことを学んでほしいと思っています。



佐藤 博昭さん
(豊里町大曲)

楽しさを知り、継続力を
身に付けてほしい

私が柔道をしていたのがきっかけで、こどもたちも柔道を始めました。柔道に限らず、スポーツはけがが心配という声を聞いたことがありますが、十分に気を付けて活動していると感じますし、けがをしても、昔と違って無理に活動させられることはないので安心しています。

勝負事なので勝ち負けはありますが、こどもたちには、スポーツをすることの楽しさを知ってほしいと思っています。そして、一つのことを続けるということは将来的にも大切なことだと思うので、継続する力を身に付けてもらいたいです。

こどもの成長と家族の絆を育み 関わる全ての人を幸せに――

近年、少子化や部活動の地域移行など、こどもたちを取り巻くスポーツ環境が大きく変わろうとしています。部活動の地域移行には数多くの課題がありますが、好きなスポーツを継続して楽しめるように、スポ少で環境整備の手伝いをしていきたいと考えています。

スポ少では「プレーヤーズセンター」という言葉が使われます。中心にるのが団員で、その周りには指導者、保護者、そのほかの関係者全ての人が幸せになるという概念を表している言葉です。活動には保護者の協力が必要な部分もありますが、こどもの成長を

身近に感じられることや、共通の話題が増えて家族の絆が深まるなど、スポ少に関わることによる喜びや満足感も非常に大きなものがあります。そして、勝つことだけがスポーツの楽しみ方ではありません。「昨日までできなかったことが今日できるようになった」という積み重ねが自信につながり、スポーツを好きになります。

スポーツは豊かな人生を送るためのツールです。こどもだけでなく保護者の皆さんにとっても貴重な経験になると思うので、こどもの背中を押し、一緒に一歩踏み出してみたいかがでしょうか。



登米市スポーツ少年団本部
本部長
木村 健喜さん

入団方法などの詳細は、
市公式ホームページを
ご覧になるか、市生涯学
習課スポーツ振興係に
問い合わせください。
☎0220(34)2698



市公式
ホーム
ページ

アメリカでの8日間



■青年海外派遣事業

海外での生活を体験し、交流しながら語学や異文化を学ぶ「登米市青少年海外派遣事業」が、4年ぶりに実施されました。

今回派遣されたのは、市内在住の中高生8人。10月30日から11月6日までの8日間、国際姉妹都市のアメリカテキサス州サウスレイク市で、親善交流を深めました。

■アメリカへ出発

派遣団員は、事前に英会話やサウスレイク市の文化、生活習慣、ルールやマナーなどの研修を受け、登米市を出発し、約9時間かけてアメリカへ上陸。経由地のサンフランシスコでは、有名なツインピークスやゴールデンゲートブリッジなどの名所を巡りました。

■ホームステイを体験

サンフランシスコから、6時間ほど移動してテキサス州へ。サウスレイク市に到着すると、ホストファミリーの温かい歓迎に、長旅の疲れと緊張が吹き飛んだ様子を見せました。

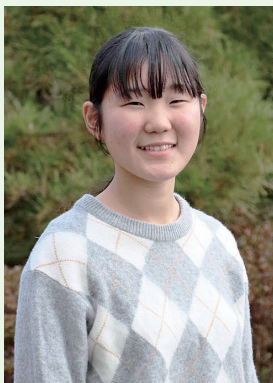
団員たちは、ホームステイをして、アメリカの日常生活を体験。滞在中は、高校を訪問して現地の高校生と交流を深めたほか、ポットラックパーティーでは、登米市の魅力を団員が一人一人英語で発表するなど、充実した時間を過ごしました。

■視野を広げた国際交流

8日間のアメリカでの生活を通して、大きく成長した団員たち。12月17日に市内で開催された国際まつりで、アメリカでの体験を報告しました。



海外派遣を終えて



異文化と
関わる楽しさ

豊里中3年
菅野 暖さん

サウスレイク市に着いた時はちょうどハロウィーンで、ホストファミリーと一緒にお菓子をもらって歩きました。家の装飾や仮装のレベルが高くて、日本との違いに驚きました。

テキサス州にあるトヨタの工場見学に行った時は、さまざまな種類の車や、製造の過程を見させていただき勉強になりました。最終日には、ホストファミリーと一緒に買い物をしたり、アメリカ名物のハンバーガーを食べたりして過ごしました。今回の研修では、ホームステイが一番不安でしたが、ホストファミリーが優しく接してくれたおかげで、安心して楽しく過ごすことができました。

今回の海外派遣で、異文化を学ぶことの面白さや、他国の人と関わることの楽しさを知ることができました。この経験を生かして、将来のことを考えていきたいです。

国際交流から
学んだこと

佐沼高1年
阿部 蓮斗さん

アメリカでの生活の中で特に難しいと感じたのはコミュニケーションの取り方でした。言葉の違いから、現地の人との意思疎通が大変でしたが、皆さんは自分のつたない英語を理解しようとしてくれて、涙があふれるほどうれしかったです。

高校生のアメリカンフットボールの試合を観戦したり、日本では見たことのない大きな角を持った牛のいる牧場を見学したりと、いろいろな経験をさせていただきました。中でも、自分と年齢の近いホストファミリーや、地元の高校生と一緒に食事をしながら、より親密な関係を築くことができたことで、自分のコミュニケーション能力が向上したと実感しています。

今回のアメリカへの旅は、これまでの人生で一番貴重な体験だったと思います。



ホストファミリー募集

市では、海外の子どもたちを受け入れていただける「ホストファミリー」を随時募集しています。

【問い合わせ】まちづくり推進部観光シティプロモーション課(ふるさと定住係) ☎ 0220(23)7331

①②ホームステイを通してアメリカの日常生活や食事を体験③歓迎パーティで盛大なもてなしを受ける訪問団④消防署では実際に使用される車や装備を見学⑤ハロウィン期間中、町中はイルミネーションで彩られた⑥サウスレイク市内には牧場が多くある⑦国際まつりで海外派遣事業の成果を報告

物価高騰の負担を軽減 非課税世帯などへ給付金

エネルギー・食料品価格などの物価高騰による負担を軽減するため、住民税非課税世帯などに対して、給付金を支給します。

【支給対象世帯】

① 住民税非課税世帯Ⅱ基準日（令和5年12月1日）において世帯全員の令和5年度住民税が非課税の世帯（課税されている人の扶養親族などのみか）らなる世帯は除きます

※3万円の価格高騰支援給付金を受給済みで、世帯状況などに変更がない世帯には、昨年12月中に案内を送付しています

② 家計急変世帯Ⅱ予期せず家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯

【支給額】

Ⅰ世帯当たり7万円

【申請方法】

住民税非課税世帯の世帯主あてに確認書を郵送します

※令和5年1月2日以降に登米市に転入した人がいる住民税非課税世帯および家計急変世帯は、生活福祉課または総合支所窓口にて備え付けの申請

書（市公式ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入の上、添付書類と共に郵送するか総合支所窓口へ提出してください

【申請期限】

2月29日（木）

【問い合わせ】

市価格高騰支援給付金専用電話
☎0120(390)035

▼福祉事務所生活福祉課（福祉事務係）
☎0220(58)5552

給付金の支給を装った詐欺などに注意

市職員がATM（銀行、コンビニなどの現金自動預払機）の操作や、手数料などの振り込みを求めることは絶対ありませんので、注意してください。不審な電話があった場合は、すぐに警察署などへ連絡してください。

【連絡先】

▼佐沼警察署
☎0220(22)2121

▼登米警察署
☎0220(52)2121

▼警察相談電話
☎#9110

豊かな自然を保全していくために 人と野生動植物の共生を考えるつどい

連続テレビ小説「おかえりモネ」で林業考証を担当した登米町森林組合の竹中雅治氏と、南三陸町の株式会社佐久で新しい山の資源活用としての商品・プログラム開発に携わる大瀨香菜子氏を講師に迎え、講演会を開催します。

登米市の面積の約4割を占める森林は、生物多様性の保全だけでなく、近年深刻化する地球温暖化の大きな要因である二酸化炭素の吸収源として

でも重要な役割を担っています。貴重な自然を将来にわたって保全していくため、人と自然が共生する地域づくりについて、一緒に考えてみませんか。

【日時】

2月10日（土）午後1時30分

【場所】

迫公民館（軽運動場）

【内容】▼講演第一部「登米町森林組合参事・竹中雅治氏」森林と気候変動の関係／登米市の森林現況から考える」

▼講演第二部「株式会社佐久企画研究課長・大瀨香菜子氏「身近な緑と生物多様性」

【定員】50人（申込先着順）

【入場料】無料

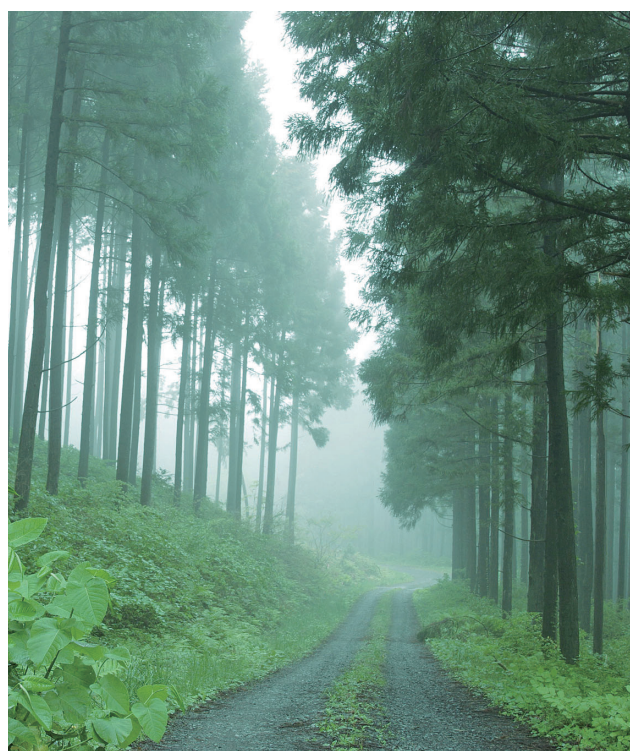
【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メール

【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課（環境政策係）

☎0220(58)5553

☎0220(58)3345

✉kankyo@city.tome.niyagi.jp



大瀨香菜子氏



竹中雅治氏

所得の申告相談が始まります

令和5年分所得の申告相談を、2月8日(木)から3月15日(金)まで、旧町域、行政区ごとに実施します。

日程は、市公式ホームページまたは各世帯に配布する「令和5年分所得の申告相談について(ご案内)」に掲載されています。

申告が必要な人

申告相談の対象者は、令和6年1月1日現在、市内に住所があり、次のいずれかに該当する人です。

① 給与収入があった人で、「勤務先から源泉徴収票を交付さ



スマートフォンやパソコンから手軽に確定申告ができる「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」を、ぜひご利用ください。



【e-Tax】国税電子申告・納税システム

れていない人」「勤務先で給与の年末調整をしなかった人」

② 事業所得(農業・商工業・サービス業など)があった人

③ 不動産所得があった人

④ その他所得(配当所得・雑所得など)があった人

※所得がマイナスだからといって申告しない場合、課税所得が未確定となることから、後日、所得の状況を確認する場合があります

※税務署(青色申告者、会計事務所に依頼する人を含む)や国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告する場合は市役所での申告は不要です

附表の提出による申告

次のいずれかに該当する場合は、申告書附表の提出で申告したことになります。

① 収入が全く無かった人(他

市町村にいる家族の扶養になっ

ているなど) ② 収入が障害者年金、遺族年金、失業給付

などの非課税所得のみの人

※申告書附表は「所得の申告相談について(ご案内)」に添付

しています。必要な項目を記入し、3月15日(金)までに

各申告会場か各総合支所市民課に提出してください

③ 会場に準備してある申告相談受付票(以下、受付票)を1

世帯につき1枚記入 ④ 記入した受付票を会場に設置されて

いる受付票回収ボックスへ入れる ⑤ 番号札を受け取る

※番号札に記載された指定時間の10分前まで会場にお越し

ください

※受け付けできるのは当日の申告分のみです

※番号札に記載のある申告時

間

は

当日

の

申告

分

のみ

です

※

番号

札に

記載

申告相談の受付方法

① 会場に準備してある申告相談受付票(以下、受付票)を1

世帯につき1枚記入 ② 記入した受付票を会場に設置されて

いる受付票回収ボックスへ入れる ③ 番号札を受け取る

※番号札に記載された指定時間の10分前まで会場にお越し

ください

※受け付けできるのは当日の申告分のみです

※番号札に記載のある申告時

間

は

当日

の

申告

分

間は目安であり、申告相談内容により時間が前後することがあります

税務署での申告を お願いします

次に該当する人は、税務署で申告してください。

① 青色申告 ② 過年分の申告 ③ 取用以外で土地、建物など不動産を売却した ④ 上場株式や

先物取引所得がある ⑤ 繰越損失の申告 ⑥ 雑損控除の申告 ⑦ 住宅借入金等特別控除の適用を受ける ⑧ 相続税法対象年金の申告 ⑨ 利子所得の申告 ⑩ 初めての営業、不動産の申告 ⑪ 令和5年1月2日以降に亡くなった人の申告

【問い合わせ】総務部税務課 (市民税係)

☎ 0220(22)2163

佐沼税務署

申告書作成会場の開設について

【場所】佐沼税務署(1階会議室)

【開設期間】2月16日(金)～3月15日(金)／午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日は開設していません

※入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は、当日会場で配付しますが、状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。また、LINEを通じた事前発行も可能です

※会場では自身のスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成していただきます

※スマートフォンなどやマイナンバーカード(発行時に設定した暗証番号を含む)を持っている人は、持参をお願いします

※3月は、大変な混雑が予想されます。早めの来場をお願いします

【問い合わせ】佐沼税務署

☎ 0220(22)2501 ※音声案内で2番を選択

お店の広告塔 バス停留所への広告募集

市民バス停留所への広告掲載希望者を募集します。お店の広告塔として活用ください。

【対象】事業所や事務所店舗などがある個人や法人

【募集期間】1月19日(金)～3月1日(金)

【申込方法】申込書に必要事項を記入し、郵送または持参してください

※指定の様式はまちづくり推進部市民協働課で配布するほか

か、市公式ホームページからもダウンロードできます

※郵送の場合は、封筒の表に「バス停留所広告掲載申込」と記載してください

※広告の制作、設置、撤去費用は広告主負担です

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)

〒987-0511 迫町佐沼字中江2丁目6-1

☎0220(22)2173

広告内容

広告掲載場所 (停留所名)	登米市民病院前(6枠) 佐沼高校北(4枠) 佐沼高校正門前上り(4枠) 佐沼高校正門前下り(4枠) 登米総合産業高校前(11枠) 若草園(2枠)
広告サイズ	A1版(縦841mm×横594mm)以内
掲載期間	令和6年4月～令和7年3月
掲載料	1枠あたり月額5千円(年額6万円)

広告掲載イメージ



市の施設などへの 自動販売機設置者を募集します

市の施設や都市公園に設置する自動販売機の設置者を募集します。希望する場合は、次の方法で申し込みください。

【販売機の種類】清涼飲料水の自動販売機(災害救援対応型、酒類を除く)

【電気料】設置者負担

【申込方法】必要書類(要領、仕様書など)を担当課窓口で受け取るか、市公式ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類を提出してください

※公募希望者が複数の場合、抽選で設置者を決定します

【募集期間】1月18日(木)～2月8日(木)

【入札・抽選日】2月15日(木)

【申し込み・問い合わせ】

①市の施設＝総務部総務課(財産係)

☎0220(22)2091

②都市公園＝建設部住宅都市整備課(都市整備係)

☎0220(34)2316

市公式ホームページ
「自動販売機の設置者募集」



募集内容

選定方法	施設	台数	設置期間	設置料金	申込先
競争入札	①市の施設 ▶消防防災センター(1階リフレッシュルーム)	1台	令和6年4月1日～令和9年3月31日	落札金額	総務部 総務課
公募抽選	①市の施設 ▶登米市役所迫庁舎(バス待合所) ▶消防防災センター(1階ロビー) ▶中田生涯学習センター(多目的ホール西側) ▶中田農村環境改善センター(1階ロビー) ▶東和定住促進住宅(管理事務所脇) ▶中田定住促進住宅(管理事務所脇) ▶石越定住促進住宅(管理事務所脇) ▶新クリーンセンター(屋外) ▶新クリーンセンター(屋内)	各1台	令和6年4月1日～令和8年3月31日	売上高に8%または8.8%を乗じた金額	総務部 総務課
	②都市公園 ▶エスファクトリー東北中江公園(中江中央公園) ▶萩洗公園 ▶かがの公園 ▶鹿ヶ城公園	各1台	令和6年4月1日～令和8年3月31日	月額1万円	建設部 住宅都市整備課

市立病院に就職希望の 看護学生を支援します



■市看護師奨学金
【貸付対象者】令和6年4月以降に看護師養成施設に入學または在學し、将来看護師として市立病院などに勤務しようとする人
【募集人員】8人程度
【貸付金額】月額10万円以内
【貸付期間】貸付決定月から、看護師養成施設を卒業する月まで(看護師養成施設の修学年数を限度とします)
※要件を満たした場合は、償還が全額免除になります

■市看護師修学一時金
【貸付対象者】看護師奨学金貸付対象者のうち希望者
【募集人員】8人程度
【貸付金額】20万円以内
【償還方法】無利子貸付とし、看護師奨学金貸付の最後の月から10年以内に償還
※償還免除制度はありません
■共通事項
【連帯保証人】2人
【申込方法】郵送または持参
※応募書類は医療局ホームページからダウンロードできます

【審査方法】書類審査、面接審査(4月予定)
【受付期間】2月1日(木)～3月22日(金)※当日消印有効
【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(管理係)
〒987-0511 迫町佐沼字下田中25
☎ 0220(21)6888



医療局ホームページ

地域の種まき隊 vol.4

市内各地区で取り組んでいる地域づくり活動を、シリーズで紹介します



豊かで楽しく
東Go!

東郷公民館
集落支援員
佐々木 雄幸

にしの元気!
プロジェクト

米山公民館
集落支援員
首藤 直美



南方町東部に位置する東郷地区は、大嶽山をシンボルに、住民主体の地域づくりに取り組んでいます。佐沼経済圏に近い行政区では世帯数が増加傾向で、新たな交流も芽生えています。

オオムラサキなどを飼育し、自然の大切さと生き物に触れ合う機会の提供や、農業体験を通じて農産物の貴重さや収穫の喜びを感じてもらうことで、子どもたちが故郷への愛着を育む一助としています。前向きな「希望」のエネルギーが生まれ続けるような環境を育てたいと思います。



西野地区は、住民のつながりが強く、温かい地域。地元産の美味しいお米や野菜を求めて、「道の駅米山」には、たくさんの人が訪れています。

当地域では、中学生以上の住民による事業ボランティアスタッフ「SKET隊」を中心とした人づくり事業を展開しています。SKET隊は、こども事業の見守りや補助、米岡夏まつりの準備・運営、米岡小学校全校遠足への協力などの活動を通して、交流や地域づくりの輪を広げています。今後も地域の皆さんと、元気な地域づくりを推進します。



体も心もほっかぼか

日本一はっとフェス開催

「日本一はっとフェスティバル」(同実行委員会主催)は12月3日、エスファクトリー東北中江公園で開かれ、約3万人が訪れました。

会場では、市内の飲食店など11団体がはっとを販売。油麩やきのこを使った定番メニューのほか、カレーやピザ味など、さまざまな味付けのはっと汁が提供されました。また、姉妹都市の富山県入善町による地域連携コーナーが設けられ、大勢の人が特産品などを買い求めました。家族で訪れた吉田将也さん=気仙沼市=は「いろんな種類のはっとの食べ比べを楽しみました。牛筋入りはっとがお気に入りです」と話しました。



寒空の下、熱々のはっとを求める来場者で、どのブースにも大行列ができていました。

1500人が登米を快走

カップマラソン大会開催

「第35回カップハーフマラソン」(同実行委員会主催)は12月3日、登米総合体育館をメイン会場に開催され、全国各地から集まった1,500人を超えるランナーたちが健脚を競いました。

競技は、距離ごとのハーフ、10^{キロ}、5^{キロ}の3種目で開催。選手たちは体育館前をスタートし、沿道の応援を受けながら、雄大な北上川を眺める川沿いのコースを駆け抜けました。男子ハーフの部で優勝した小野寺陸さん=岩手県=は「観客からの声援が力になり、最後まで走り抜くことができました。自己ベストも更新できて最高の気分です」と話していました。



大勢の選手に混じって、大会を盛り上げる仮装ランナーも参加。観客を楽しませていました。

日本文化を体験学習

オーストラリア学生訪問

市が友好確認書を取り交わしているオーストラリアのオールドリッジステイトハイスクールから、青少年訪問団12人が訪れ、12月7日から10日までの4日間、ホームステイなどで交流を深めました。

訪問団は、教育資料館の見学や大獄山興福寺での書道体験、佐沼高校の生徒たちとの交流などを通して、日本文化について学びました。8日には、石森ふれあいセンターで歓迎ポットラックパーティーを開催。市内のこどもたちや日本に住む外国人と、お互いの文化について話したり、居合道などの催しを見たりして、充実した時間を過ごしました。



書道体験では、初めて使う筆や墨に戸惑いながらも、真剣なまなざしで取り組んでいました。

日常の風景に彩りを

旧高等尋常小で写真教室

「登米の日常をかけがえのない日にする写真教室」は12月11日、教育資料館(旧登米高等尋常小学校)で開かれ、事業者や個人など41人が参加しました。

写真教室は、多くの人に本市の魅力を発信してもらうことなどを目的に開催。本市出身で鉄道写真家の武川健太氏を講師に迎え、日常の風景を印象的に撮影する方法などについて学びました。受講した鎌田直美さん＝米山町町吉田＝は「逆光で撮影したり、明るさを調整したりすることで印象的な写真になることが分かりました。今日教えてもらったことを参考にして、今後は工夫しながら撮影してみます」と話していました。



武川氏にカメラの設定方法を聞きながら登米町の風景を撮影。撮った写真を見せ合いながら、意見交換をしていました。

新年の幸せを願って

しめ縄飾りづくりを体験

「しめ縄づくり講習会」は12月12日、北方公民館で開かれ、地域住民など12人が参加しました。

新年を迎える準備として、同公民館の恒例行事となっている、しめ縄を使った正月飾り作りの講習会。材料には、地元の農家から提供を受けた稲わらを使用しています。参加者は、講師の及川時男さん＝迫町山の内＝の指導を受けながら、昔ながらの技法で手際よく縄をより合わせていました。加藤信子さん＝登米町峯畑＝は「仕事のご縁で3年前から参加しています。家族の健康を祈りながら作るしめ縄飾りは、わが家に欠かせないものになっています」と話していました。



太くて長い立派なわらはは、縁起の良い酒米などから取れたもの。完成したしめ縄は、玄関などに飾られ、正月を迎えました。

夜空を飾る希望の灯

キャンドルイベント開催

「燈火」(同実行委員会主催)は12月16日、長沼フートピアトヨタの丘公園で開かれ、約1,000人が来場しました。

希望ある未来への願いを込めて、地域を明るく照らそうという思いから始まったこのイベントは、今回で2回目の開催。イベントでは、住民参加のワークショップなどで制作された約500個のキャンドルがともされ、風車のライトアップと重なった温かい光の装飾が会場を彩りました。家族で訪れた及川鮎美さん＝迫町江合＝は「霧の中に浮かび上がった美しい光景がとても幻想的で、感動しました」と話しました。



和太鼓の演奏や市内出身のミュージシャンによる弾き語り、絵本の読み聞かせなども催され、来場者を魅了していました。



寄り添い半世紀

健康第一で趣味を楽しみたい

千葉
秀子^{ひでこ}さん(77)
丈夫^{たけお}さん(80)

石越町・第九
1969(昭和44)
4月入籍 年

★出会いは

【丈夫】親戚同士が知り合いで、お見合いで結婚したんだよ。

★結婚当時の思い出は

【丈夫】近所の7家族で年に1回、東北や北海道に旅行したことかな。家族ぐるみでの付き合いだったから楽しかったよ。

【秀子】近所の人たちと仲が良かったから、嫁いできた私に地域のことをいろいろ教えてくれて助かったの。

★夫婦円満のコツは

【秀子】相手が嫌な気分になる言い方をしないことかな。話していてお互いが楽しくなるように心がけてるよ。

★これからしたいこと

【丈夫】妻は音楽が好きで大正琴やコーラスをしていて、私もグラウンド・ゴルフやパークゴルフが趣味だから、健康に気を付けながら、これからも続けていきたいね。

まちの若い衆

渡辺 夏水 さん(27)

わたなべ・なつみ 南方町

★身長と血液型 163㎝でO型です。

★現在は 南方町の東郷公民館で事務員として働いています。地域に貢献できる仕事に携わりたいと思って就職しました。高校、大学と7年間、海外に留学していたので、地域になじむことができるか不安でしたが、優しく協力的な地域の人たちのおかげで、楽しく働くことができています。イベントを企画することもあり、参加者に喜んでもらえるのが本当によいです。これからも、住民の皆さんが満足して暮らすことのできる地域を目指して頑張ります。

★自分の性格 周囲からは、着眼点が他の人と違うと言われる。自分では、悩みを抱え込まずに、切り替えて次のことを考えられる性格だと思います。

★休日の過ごし方は かばんや、ピアスなどのアクセサリを手作りすることが好きです。よくお店を巡って材料を購入したり、アイデアを考えたりしています。

★今やってみたいことは 高齢者の皆さんに、スマートフォンの使い方などを伝えて、世代間交流を促進させていきたいです。

★登米市について一言 気さくで話しやすい人がたくさんいるので、楽しく生活できています。



ぼくとわたしの夢

千葉 俐穂 さん

ちば・りほ 石越中2年
石越町・第二

音楽を未来につなげたい

私には、音楽の先生のような、音楽の魅力を伝える仕事に就きたいという夢があります。

私は、幼い頃から習い始めたピアノと小学生の頃から吹奏楽部に所属していて音楽が好きになりました。音楽の魅力は無限大ですが、私は二つの経験から、音楽は聴くだけではなく、自分からつくり出すことで新たな魅力を見いだせると気づきました。このことを教えてくださった先生方には、尊敬と憧れがあります。そして、同じようになりたいと思うようになったことが、夢を持ち始めたきっかけです。

また、昨今、教員の人数の減少や人気の低下が問題視されています。これを知った私は、未来に学びをつなげるという重要な役割を担う一員になりたいと思うようになりました。夢を実現するために、これからさらに学ぶべきことがあると思います。難しいことが多くても、夢を追うために頑張っていきたいです。

わが家のアイドル



佐藤 真翔 くん(1歳)

2022年7月6日生まれ
中田町・大柳
真吾さんの長男
まーくんの笑顔は最高だね。どんどん大きくなっていっぱい遊ぼうね。生まれてくれてありがとう。



河内 大我 くん(1歳)

2022年5月23日生まれ
登米町・九日町
一希さんの長男
動物が大好きで優しい大我。これからも、お姉ちゃん2人と仲良く元気に育ってね。

高倉 羅詠 ちゃん(8カ月)

2023年5月5日生まれ
中田町・南加賀野
琉又さんの長女

にこにこ笑顔とかわいいお喋りで家族親戚を癒してくれます。これからもたくさん笑って元気に育ってね。



伊邊 希和 くん(2歳)

2021年6月21日生まれ
迫町・江合
諱さんの長男

いつも元気いっぱいの希和。春に誕生した妹の和音と、たくさん思い出を作っていこうね。



健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

●フレイル予防について
フレイル(虚弱)とは、筋力や心身の活力が落ちてきたり、社会的なつながりが弱くなった状態です。年齢とともに、さまざまな機能が低下していくと「フレイル」という段階を経て要介護状態になります。生き生きと生活していくためには、フレイルの予防が肝心です。健康長寿の3つの柱を自分の生活にうまく取り入れていきましょう。

【栄養】1日3食バランスよく食べましょう。口腔ケア・お口の体操もしましょう

【運動】家の中でも外でも歩くことを意識し、筋トレにも少し取り組んでみましょう

【社会参加】趣味活動・ボランティア活動など自分に合ったものに取り組みましょう

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

●もの忘れ(認知症)相談
「最近もの忘れが多くなった」「認知症と診断されたがどう対応すればよいか」などの相談に、総合診療医が応じます。(要事前予約)

【日時】2月21日(水)午前10時

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

【申し込み】お住まいの地域包括支援センター

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎0220(58)5551

2月の献血日程

3日(土)

イオンタウン佐沼
10:00~11:45
13:00~16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防

仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち聞かせてください。

☎022(718)4343

ひきこもり

ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎0229(23)0024

子ども夜間安心コール

●電話番号

#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)

●相談時間

毎日午後7時~翌朝午前8時

2月の休日当番医

日	場所・受付時間・担当
13 火	登米総合支所 13:30~15:30 医師
14 水	迫保健センター 10:00~11:00 臨床心理士・公認心理師
26 月	豊里総合支所 13:30~15:30 精神保健福祉士・ 学校心理士

医師や臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。

- 迫町域にお住まいの人
迫総合支所 ☎0220(22)5554
- 中田・石越町域にお住まいの人
中田総合支所 ☎0220(34)2314
- 登米・東和町域にお住まいの人
東和総合支所 ☎0220(53)4113
- 米山・南方町域にお住まいの人
米山総合支所 ☎0220(55)2112
- 豊里・津山町域にお住まいの人
豊里総合支所 ☎0225(76)4113

登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日:受付時間9:00~16:30	●夜間:小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511	

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
4 日	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
11 日(祝)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668
12 日(振替)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	みなみかた歯科医院(南方町) ☎0220(29)7020
18 日	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	かさま第2 歯科医院(石越町) ☎0228(34)3887
23 日(祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	さとう歯科医院(迫町) ☎0220(22)8133
25 日	米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	佐藤歯科医院(豊里町) ☎0225(76)0220

●診療時間 9:00~12:00、13:30~17:00

【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月~金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

石巻市夜間急患センター	
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで	●診療時間など、詳しくは問い合わせください
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111	

認知症サポーター養成講座

認知症の人やその家族を見守り、支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成する講座を開催します。

【日時】2月15日(木)午後1時30分～3時

【場所】石越公民館

【定員】20人(申込先着順)

【申込期限】2月13日(火)

【申し込み・問い合わせ】中田・石越地域包括支援センター

☎0220(34)7611

妊娠・出産・子育て応援します

●わくわくマタニティサロン
赤ちゃんを健康に生み育てるための正しい知識を身に付けましょう。パパの参加も歓迎します。

【内容】赤ちゃんのお風呂(実技)、ベビーマッサージ

【日時】2月14日(水)午前10時～11時45分(要電話予約)

【場所】迫子育て支援センター
【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

●よりそい・ほっと相談

妊娠中や出産、育児について、個別相談に応じます。

【日時】2月20日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

●こんにちは赤ちゃんサロン

妊娠、出産、育児のこと、お母さん同士で話しませんか。

【内容】こどものお口の手入れ、母乳について

【日時】2月27日(火)午前10時～11時30分(要電話予約)



浅野 今璃ちゃん
(迫町萩洗)



佐藤 瑚空くん
(迫町平柳)



木村 凜花ちゃん
(中田大柳)



千葉 一花ちゃん
(中田町新橋)



千葉 陽真くん
(南方町北本郷)



佐々木 奏汰くん
(迫町錦西)



阿部 ひわちゃん
(中田町新町)



小林 さやちゃん
(中田町茶畑)



岡元 結衣ちゃん
(南方町狼掛)

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかったこどもたち(12月応募受付分)



岩淵 慎くん
(迫町内町)



永沼 旺典くん
(登米町鉄西)



熊谷 美穂ちゃん
(中田町町)



鈴木 陽くん
(石越町第四)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター

☎0220(58)5558

子宮頸がんキャッチアップ接種

令和7年3月31日まで、子宮頸がん(HPV)・ヒトパピローウイルス感染症)予防ワクチンの積極的な接種勧奨を差し控えていた期間に、定期接種対象期間を過ぎてしまっ

た人を対象とした「キャッチアップ接種」を実施しています。

アップ接種」を実施しています。接種完了(3回接種)までに6カ月かかりますので、忘れずに受けましょう。

【対象者】平成9年4月2日から平成20年4月1日までの間に生まれた女性

【接種期限】令和7年3月31日※期間後に接種する場合は、全額自己負担となります

※定期接種は従来どおり、小学6年～高校1年相当の女性を対象に実施します

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎0220(58)2116

お酒やひきこもり、DVの相談に応じます

●アルコール等依存症家族教室・個別相談

アルコールやギャンブルなどの問題を抱える人の家族を対象に、対応についての教室、個別相談を実施します。

【日時】2月7日(水)家族教室

午後1時30分～3時、個別相談 午後3時～4時30分

【相談員】精神保健福祉士

●ひきこもり・思春期専門相談

【日時】2月19日(月)午後1時30分～4時30分

【相談員】精神保健福祉士・公認心理師

●女性のための出張相談

DVやモラハラ、虐待などで悩む女性のための面接相談を開催します。

【日時】2月21日(水)午前10時30分～午後4時(1人約50分)

【相談員】NPO法人ハーティ 仙台女性相談員

【申込期限】2月20日(火)午後3時(匿名可、託児不可)

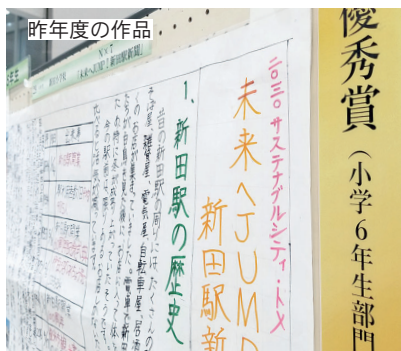
●共通事項

【場所】石巻保健所登米支所

【相談料】無料(要電話予約)

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害班)

☎0220(22)6118



第16回「子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」の展覧作品を展示します。子どもたちが、市の良い点や課題などを見つけ、住み続けたいと思う市の未来の姿を話し合いながら、自由な発想

催し
**子どもたちが思い描く
登米市の未来**

催し

情報場
広報
Information

夜間納税相談窓口
(2月・3月分)

【日時】2月29日(木)
3月21日(木)
午後7時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

**マイナンバーカード
申請サポート**

【日時】2月7日(水)、21日(水)
午前9時30分～午後4時
【場所】南方庁舎2階図書室
【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

で壁新聞にまとめています。子どもたちの豊かな感性、創造力に満ちた作品を、ぜひ、ご覧ください。
【期間】2月2日(金)～18日(日)
【場所】イオンタウン佐沼
【展示作品数】小学6年部門
12校52点、小学5年部門
3校30点
【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

迫支援学校
「ゆめ花児童生徒作品展」

迫支援学校の児童生徒が制作した造形作品などを展示します。ぜひ、ご覧ください。
【期間】2月9日(金)～13日(火)

※最終日は午後3時まで

募集

**放課後児童クラブで働く
職員を募集します**

【場所】イオンタウン佐沼
※2月10日(土)午前11時30分から午後0時45分まで、高等部生徒による作業製品を販売します
【問い合わせ】県立迫支援学校
☎0220(22)9484
☎0220(22)7628

【身分】会計年度任用職員
【勤務時間】平日 午後0時45分～6時30分 / 土曜日や夏休みなどの長期休暇▼早番 午前7時30分～午後1時15分▼遅番 午後0時45分～6時30分
※利用児童の状況により、勤務時間が変更になる場合があります

ります

【勤務に必要な資格】①指導員
●放課後児童支援員資格(次に該当する人は、勤務しながら資格を取得できます▼保育士または社会福祉士の資格を有する人▼幼稚園、小学校、中学校、高等学校などの教員免許状を有する人▼大学・大学院で、社会福祉学・心理学・教育学・社会学・芸術学・体育学の学科を専修または相当する課程を修めて卒業した人▼高等学校卒業業者などで、放課後児童健全育成事業に類似する事業または児童福祉事業に2年以上従事した人▼放課後児童健全育成事業に5年以上従事した人)②准指導員 必要な資格は特にありません。子どもが好きな人、子育ての経験を生かしたい人、児童の健全育成に協力したい人は、応募ください
【賃金】①指導員 月額12万6796円～15万4322円 ②准指導員 月額10万9138円～12万8874円
※勤務年数による
【申込方法】総務部人事課および各総合支所で配布している会計年度任用職員登録申請書に必要事項を記入し、各総合支所に持参するか、総務部人事課に郵送してください

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス

KN KUMANEN
快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設

ドリームくん
■なごみの家きらり
■コインランドリー清潔空間
■BFCクマネン
■銀ネオウィング
■燻ケアサービス

TEL.0220-22-2415(代)

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	米山今泉住宅2-13号(H17) (米山町字桜岡今泉39番地2) ▶ 募集戸数=1戸(2DK) 家賃月額=1万8900円~2万8200円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
	津山横山本町住宅D-7号(H20) (津山町横山字本町121番地26) ▶ 募集戸数=1戸(2DK) 家賃月額=1万9600円~2万9200円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります
 ※詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課に備え付けの募集要項を確認ください
【申込期限】2月2日(金)※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課、住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
 ☎ 0220(34)2316

【申し込み】総務部人事課(給与厚生係)
 〒987-0511/迫町佐沼字中江2丁目6-1
【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)
 ☎ 0220(58)5562

男女共同参画審議会 委員を募集します
 市では、男女共同参画の推進に関する重要な事項について調査審議をしていただく「登米市男女共同参画審議会委員」を募集します。
【募集人数】1人
【応募資格】▼市内に住所を有し、現に居住している人▼男女共同参画に関心のある人▼公共性の観点から意見を述べられる人▼市職員および市議会議員でない人
【任期】委嘱の日から令和8年2月9日まで
【役割】男女共同参画の推進に関する計画の策定および変更に関する調査審議など
【会議回数】年2回程度
【応募方法】次の事項を記載した「申込書」と「作文」を提出
 ①住所・氏名・電話番号・生年月日
 ②職業・勤務先
 ③経歴(職歴・学歴など参考となる事項)
 ④地域での活動状況
 ⑤応募動機

事業者向け太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業
 県では、再生可能エネルギー推進の一環として、事業者向け太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業「みんなの会社に太陽光」を開始しました。多くの事業者が一緒に購入することで、太陽光パネルや蓄電池をお得に購入、設置できるキャンペーンです。参加には、無料登録が必要ですが、登録だけで購入が決まることはありません。
 電気代高騰対策、脱炭素による付加価値創出や災害時対策のため、事業者の皆さんはぜひご検討ください。
【参加登録期限】3月31日(日)

新高石浦130
 ☎ 0220(58)2118
 ✉ simin@city.tomeni.yag.jp

※申込書は市民生活課に備えてあるほか、市公式ホームページに掲載しています。任意様式でも受け付けます
 ※作文は「男女共同参画社会」と題し、400~800字程度。様式は自由
【募集期限】2月19日(月)必着
【応募・問い合わせ】市民生活課(市民総務係)
 〒987-0446/南方町

【問い合わせ】宮城みんなの会社に太陽光事務局
 ☎ 0120(203)500
【募集人数】48人程度
【募集期限】2月16日(金)
 ※詳しくは、ホームページを確認ください
【申し込み・問い合わせ】東北森林管理局企画調整課
 ☎ 018(836)2228

東北森林管理局では、国有林の管理経営に皆さんの声を役立てていくため、モニターを募集しています。
【内容】アンケートへの回答、現地見学会や国有林モニター会議への出席など
【任期】令和6年4月1日~令和8年3月31日
【応募資格】宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県に在住の、国有林に関心のある18歳以上の人

国有林モニターを募集します
 宮城みんなの会社に太陽光

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト 登米中田店
8
 おすすめ新生活用品
 取り揃えました!!
※写真はイメージです

店内にて
100円ショップ
好評営業中!
 Watts with
※写真は売場イメージです

税抜**3,000円**以上お買上げで
毎月8のつく日 + **毎週土曜日**
5倍ポイント

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告
 ウジエスパーさん
 ● マツモトキヨシさん
 ● 薬王堂さん
 ● JAみやぎさん
 ● 中田総合体育館
 ● 登米市立登米小学校
ヨークタウン内
ダイユーエイト 登米中田店
DAIYU 8
 HOME CENTER
 宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
 営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

上下水道事業のモニターを募集します

市民の皆さんの意見や要望を伺い、住みよいまちづくりやサービス向上を目指すため、上下水道モニターを募集します。

【募集人数】20人

【内容】▼上下水道事業に関する意見や感想などを随時提出
▼モニター会議への参加(年3回程度)
▼上下水道に関するアンケートの配布や回収、事業への協力

【任期】委嘱の日から令和8年3月31日まで

【資格】▼18歳以上で市内に住んでいる人
▼水道または下水道を利用している人

【応募方法】住所、氏名、生年月日、電話番号を任意の用紙に記入し、持参または郵送で提出してください

【応募期限】2月29日(木)



【選考結果】応募者全員に通知

【応募先・問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)
〒987-10702 / 登米町
寺池目子待井381番地1
☎ 0220 (52) 3313

登米市障がい者プラン(案)への意見を募集

市では、令和6年度から8年度までを計画期間とする「登米市障がい者プラン(障害者基本計画・障害福祉計画・障害児福祉計画)」を策定するため、計画案への意見を募集します。

【募集期間】2月8日(木)～3月8日(金)

【公表する資料】登米市障がい者プラン(障害者基本計画・障害福祉計画・障害児福祉計画)(案)

【公表場所】福祉事務所生活福祉課、各総合支所、各公民館・ふれあいセンター、市公式ホームページ

【提出方法】▼「登米市障がい者プラン(障害者基本計画・障害福祉計画・障害児福祉計画)(案)に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参により提出してください(様式は自由)
▼住所、氏名(団体などの場合は所

ねんきんだより

年金相談・手続きはぜひ、予約を

日本年金機構では、年金相談や年金請求手続きについて、予約相談希望日の1カ月前から前日まで、事前予約を受け付けています。予約をする際は、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など)を用意してください。

待ち時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。

【予約相談受付】

☎ 0570 (05) 4890

【問い合わせ】

▼年金相談関係
☎ 0570 (05) 1165

▼年金加入関係
☎ 0570 (003) 004

▼古川年金事務所
☎ 0229 (23) 1200

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220 (58) 2166

係)

〒987-10446 / 南方町

新高石浦130

☎ 0220 (58) 5552

FAX 0220 (58) 2375

✉ seikatufukusi@city.tome.niyagi.jp

niyagi.jp

小田原短期大学「登米スクール」入学生募集

保育士資格、幼稚園教諭免許の取得ができる小田原短期大学では、令和6年度「登米ス



一日一組限定の特別な空間

広告

株式会社 市民葬祭



誠香社

24時間受付

0220-34-4856 (代表)

登米祝祭劇場

2月のイベント情報

※休館日は、5日、12日、19日、26日です

日程	内容	問い合わせ
9 金	● Lounge Kyoko～バレンタイン チャリティーコンサート～ 【開演】午後6時30分 【会場】小ホール 【入場料】500円	Studio Poppy ☎ 080(4290)4683
17 土	● 地域福祉フォーラム 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米市社会福祉協議会 ☎ 0220(21)6310
25 日	● ふだん着コンサート TOME the ROCK 2nd 【開演】午後2時 【会場】小ホール 【入場料】500円/ 中学生以下無料(要整理券)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

● 劇団ドリーム☆キッズ 団員募集
【対象】小中高生 【会費】月4000円(保険料含む)
【募集期限】令和6年2月末日
【無料体験会】(要申込)
2月2日(金)午後6時30分～/登米祝祭劇場
【申し込み・問い合わせ】登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

クール」の入学生を募集しています。

宮城いきいき学園 4月入学生募集

【募集期限】3月31日(日)
【出願方法】小田原短期大学通信教育課程ホームページから申し込みください
【学費】約70～80万円
※資格取得まで(2～3年間)のおおよその費用

【オンライン入学説明会】1月28日(日)、2月7日(水)、17日(土)、28日(水)、3月10日(日)、13日(水)、20日(水・祝) / ホームページから事前に申し込みください

【申し込み・問い合わせ】小田原短期大学通信教育課程 ☎ 0465(23)6505

【申し込み・問い合わせ】宮城

宮城いきいき学園は、高齢者のリーダーとなる人材の育成および地域貢献活動への参加を目的として、必要な知識を身に付ける学びの場です。

【対象者】県内に居住の60歳以上の入

【在学期間】2年間(学習日年間約20日)

【費用】入学金5千円、受講料年額2万円

【申込期限】3月31日(日)

※詳しくは、ホームページを確認ください

【申し込み・問い合わせ】宮城

県社会福祉協議会(いきがい推進課)
☎ 022(225)8477

石巻高等技術専門学校 受講生を募集

● 経理基礎科

【訓練内容】簿記会計知識の習得とパソコンを活用した基礎的な事務処理技能の習得

【対象者】ハローワークの受講指示、受講推薦または支援指示を受けられる人

【募集人数】15人

【訓練期間】3月22日(金)～6月21日(金)

【場所】J M T C 佐沼教室

【募集期間】1月24日(水)～2月22日(木)

【面接選考】3月8日(金)

【選考場所】県登米合同庁舎

【費用】テキスト代約1万3千円(授業料は無料)

● 溶接科、配管科

【対象者】就職または転職のために本課程の技能、知識を習得しようとする人

【募集人数】各5人

【訓練期間】4月11日(木)～9月27日(金)

【場所】石巻高等技術専門学校

【募集期間】2月1日(木)～14日(水)

【面接選考】2月22日(木)

【選考場所】石巻高等技術専門学校西館

【費用】テキスト代など溶接科約5万円、配管科約2万5千円(授業料は無料)

● 共通事項

【申込方法】ハローワークへ入学願書を提出してください

【問い合わせ】石巻高等技術専門学校 ☎ 0225(22)1719



石巻高等技術専門学校(県公式ホームページ)

放送大学4月生を募集しています

放送大学はテレビ、ラジオの放送やインターネットを通して自宅で学べる大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の幅広い科目があり、1科目から学ぶことができます。

【申込期間】▼第1回 2月29日(木)まで ▼第2回 3月1日(金)～12日(火)

※詳しくは、資料(無料)請求してください

【申し込み・問い合わせ】放送大学宮城学習センター

☎ 022(224)0651

人と環境への新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建

本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流

TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社 / 〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

環境プロバイダ

みんてん環境サービス株式会社
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3

有限会社 リースキン宮城

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告
TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214
南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

お知らせ

Jアラートの緊急情報 伝達試験を実施します

全国瞬時警報システム(Jアラート)から送られる武力攻撃などの緊急情報を確実に皆さんに伝えるため、コミュニケーションFM放送と市メール配信サービスで情報伝達試験を実施します。

緊急告知ラジオの放送は、音量つまみの設定にかかわらず最大音量で放送されます。なお、災害発生などにより中止する場合があります。

【日時】2月9日(金)午前11時

【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)
☎0220(23)7393

牛やニワトリなどの 飼養状況を調査します

口蹄疫、豚熱、鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生予防・まん延防止のために、家畜または家畜を飼っている人は、飼養衛生管理状況などの報告が必要です。

※昨年度報告した人には、郵送などにより別途連絡します
※報告書の提出がない場合や



不適切に飼養管理されている場合は、家畜保健衛生所の指導の対象になります

【対象者】次の家畜または家畜を1頭(羽)でも飼っている人(ペットとして飼っている人も対象です)

▼家畜Ⅱ牛、豚、馬、綿羊、ヤギ
▼家畜Ⅲニワトリ、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロチヨウ、シチメンチヨウ、ダチヨウ

【報告期限】2月16日(金)

【問い合わせ】▼産業経済部農政課(畜産振興係)
☎0220(34)2713

▼県東部家畜保健衛生所(防疫班)
☎0220(22)2395

集会所などへ備品を整備 宝くじ助成事業

行政区や町内会などの団体が「令和5年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)」

情報広場

で、備品などを整備しました。この事業は、自治総合センターが宝くじ受託収入を財源に、コミュニティ組織などの健全な発展と宝くじの普及広報を目的として実施しています。

●整備した備品など

▼駒牽振興会Ⅱフォールディングテーブル、スタッキングチェア
▼平貝行政区Ⅱ液晶テレビ、ノートパソコンなど
▼品の浦集落Ⅱブルーヒーター、折りたたみテーブルなど
▼大浦行政区民会Ⅱ折りたたみテーブル、スタッキングチェアなど

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173



宝くじ助成事業で整備した備品

こどもの教育資金

日本政策金融公庫が支援

「国の教育ローン」は、高校や大学などへの入学時、在学中に必要な費用を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】1人当たり350万円以内

【使用用途】入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【金利】年2.25%(固定金利) / 母子・父子家庭などは、年1.85%(令和5年10月2日現在)

【返済期間】18年以内

【問い合わせ】▼教育ローンコールセンター

☎(0570)008656

▼ナビダイヤル
☎03(5321)8656

林業で働く人のための 退職金共済制度

林業退職金共済制度(林退共)とは、林業の現場で働く人

たちのために国が作った制度です。この制度は、事業主が従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界を辞めたときに林退共から退職金が支払われる、林業界全

体の退職金制度です。林業従事者の福祉の向上と人材確保のため、林退共に参加しましょう。詳しくは、ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】林業退職金共済事業本部
☎03(6731)2889



金部ジ
職本ベ
退業ム
林業一
共済ホ

相談

消費生活に関する 相談を受け付けています

消費生活相談窓口は、消費者と事業者との間に発生した商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあっせんをしています。相談は無料で、専門の相談員が電話か対面での相談に応じます。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階)
☎0220(58)2117

【相談時間】平日/午前9時～正午、午後1時～4時

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎0220(58)2118

2月の納税

国民健康保険税・・・9期
介護保険料・・・9期
後期高齢者保険料・・・8期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 2月29日(木)

登米市の人口・世帯数

(令和5年12月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計 (前月比)
		男	女		
迫	7,687	9,391	9,830	19,221	(4)
登米	1,744	2,086	2,297	4,383	(▲8)
東和	2,218	2,719	2,766	5,485	(▲12)
中田	5,285	7,342	7,548	14,890	(▲21)
豊里	2,154	3,013	3,056	6,069	(1)
米山	2,797	4,061	4,144	8,205	(▲17)
石越	1,495	2,134	2,144	4,278	(▲11)
南方	2,709	3,879	4,066	7,945	(▲7)
津山	1,111	1,362	1,500	2,862	(▲8)
合計	27,200	35,987	37,351	73,338	(▲79)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和5年12月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R5	R4	増減数
人身事故発生件数	110件	104件	6件
死者数	1人	1人	0人
負傷者数	122人	122人	0人
物損事故発生件数	1,310件	1,222件	88件

※R5年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

まだまだ寒い日が続きます。特に朝夕は路面が凍結している恐れがあります。心と時間に余裕を持ち、スピードの出し過ぎに注意しましょう。

12月の災害件数

火災 救急 救助
2件 387件 3件

令和5年累計 (59件) (4,044件) (44件)

前年同月 4件 376件 4件

空気が乾燥し火災が発生しやすい季節です。火の元には十分注意しましょう。「火を消して 不安を消して つなぐ未来」



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などの相談に、専門知識を持つ支援員が応じます。

【日時】①2月13日(火)②27日(火) / 午前10時～午後4時

【場所】①浅水ふれあいセンター②北方公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米

☎0220(23)8610
FAX0220(23)8665

借金に関する無料法律相談

【日時】2月22日(木)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】市役所南方庁舎(シアターホール)

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】

☎0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎0220(58)2118

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

障がい者が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、相談に応じます。

【日時】2月27日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所

登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」

☎0220(21)1011

FAX0220(21)1012

女性と女の子の相談窓口

家族や友達、仕事や生活のことなど、安心できる場で話してみませんか。

【日時】2月13日(火)午前10時～午後2時(要電話予約)

【場所】石巻保健所登米支所

【相談料】無料

【相談員】NPO法人ウイメン

ズアイ女性相談員

【申込期限】2月9日(金)午後4時

【申し込み・問い合わせ】ウイメンズアイ

☎080(9256)0035

✉soudan@womensey.net

寄付



「ウイメンズアイ」ホームページ

ご寄付いただき、ありがとうございます。ご寄りました。(11月受納)

●日本フカファイ株式会社様、ユニ・ケアー株式会社様、株式会社浦島様、株式会社

エイシーアール様 / 市内小学校用・初潮セット1206個、ナーシングマスク504箱(11月1日)

●南三陸SAP様 / 市内小学校用・図書21冊(11月6日)

●基隆市様 / 友情の道締結の記念として、石柱、看板(11月12日)

●市外企業(匿名)様 / 新田中学校用・フォルディングテーブル2台(11月22日)

●伊藤治美様 / 市内小中学校用・書籍62冊(11月28日)

●宮野浅太郎実行委員会様 / 東和中学校用・車いす1台(11月29日)

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
☎0220(22)2091

ときめき人

Tokimeki bito



登米の米の
おいしさを伝えたい



おにぎりのほとや
Instagram

米農家に生まれ育った、米山町出身の笹沼さんと栗原市出身の大高さん。地元で生産された米を使ったおにぎり専門店「おにぎりのほとや」を仙台市宮城野区にオープンさせた。

「実家が農家なので、こどもの頃から田植えや稲刈りを手伝っていました」と話す笹沼さん。大学で知り合った大高さんと共に「地元の米のおいしさを、たくさんの人に伝えたい」という思いから出店を決意。手作業で店舗を改装して、昨年8月に営業を開始した。

登米市や栗原市で育てた自家製米と、宮城県内から仕入れた野菜や魚などを使用した手作りのおにぎりを販売している。「おいしい米には88回の手間がかかっているといわれていることと、八

という漢字が末広がり縁起が良いことから、店名を『八十八』にしました。パリっとした焼きのりの食感と、口の中でふわっとほどける米に県内産の具材のうま味が加わり、かみしめるほどにおいしさが広がるように工夫しています」とこだわりを語る。出身校に声をかけ、高校生が考えた具材のおにぎりを販売するなど、若者に向けた地元食材の魅力を伝える活動にも取り組んでいる。

「農業と販売を両立していくことは大変ですが、これからもいろいろなことに挑戦しながら、お米のおいしさをより多くの人に届けて、登米市の魅力を知ってもらい、生まれ育った地域を活気づけていきたいです」。二人はおにぎりに願いを込めて握り続ける。

編集後記

▼はっとフェスティバル、行きましたか。開催を心待ちにしていた3万もの人たちの笑顔であふれかえった会場に、胸が熱くなってきました。取材後に並んだ大行列、はっとにたどり着くまで1時間以上かかりましたが、最高においしかったです。(渡邊)

▼特集を担当。楽しそうにスポーツすることもたちが輝いて見えました。そんな姿に感化され、「一年の計は元旦にあり」と、今年も健康のために走ろうと決意しましたが、元旦からインフルエンザで発熱。例年以上に健康に気を付けようと、高熱に悶えながら部屋の天井に誓いました。(高橋)

▼おにぎりのほとやを取材。ツナマヨとベーコンパターの2種類をいただきました。のりがぱりぱりで米と具材のバランスが良く、絶品でした。また、二人とも20代で若者が地域を盛り上げようと活躍する姿に感動しました。さらなるご活躍をお祈りいたします。(木戸浦)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

